

# 実験実習機器センター

## 1 構 成 員

	平成 27 年 3 月 31 日現在	
教授	0 人	
病院教授	0 人	
准教授	1 人	
病院准教授	0 人	
講師（うち病院籍）	0 人	(0 人)
病院講師	0 人	
助教（うち病院籍）	0 人	(0 人)
診療助教	0 人	
特任教員（特任教授、特任准教授、特任助教を含む）	0 人	
医員	0 人	
研修医	0 人	
特任研究員	0 人	
大学院学生（うち他講座から）	0 人	(0 人)
研究生	0 人	
外国人客員研究員	0 人	
技術職員（教務職員を含む）	14 人	
その他（技術補佐員等）	3 人	
合計	18 人	

## 2 教員の異動状況

内田千晴（准教授）（H25.8.1～現職）

## 3 研究業績

数字は小数 2 位まで。

	平成 26 年度	
(1) 原著論文数（うち邦文のもの）	6 編	(0 編)
そのインパクトファクターの合計	15.87	
(2) 論文形式のプロシーディングズ及びレター	0 編	
そのインパクトファクターの合計	0.00	
(3) 総説数（うち邦文のもの）	0 編	(0 編)
そのインパクトファクターの合計	0.00	
(4) 著書数（うち邦文のもの）	0 編	(0 編)
(5) 症例報告数（うち邦文のもの）	0 編	(0 編)
そのインパクトファクターの合計	0.00	

(1) 原著論文（当該教室所属の者に下線）

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. Ohta I, Takaku Y, Suzuki H, Ishii D, Muranaka Y, Shimomura M, Hariyama T: Dressing living

organisms in a thin polymer membrane, the NanoSuit, for high-vacuum FE-SEM observation, *Microscopy*, 63 (4), 295-300,2014. [1.63]

インパクトファクターの小計 [1.63]

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの（学内の共同研究）

1. Takaku Y, Suzuki H, Ohta I, Tsutsui T, Matsumoto H, Shimomura M, Hariyama T: A “NanoSuit” surface shield successfully protects organisms in high vacuum, *Proc Biol Sci*, 282 (1802), 2015. [5.29]
2. Nakajima T, Kitagawa K, Ohhata T, Sakai S, Uchida C, Shibata K, Minegishi N, Yumimoto K, Nakayama KI, Masumoto K, Katou F, Niida H, Kitagawa M: Regulation of GATA-binding Protein 2 Levels via Ubiquitin-dependent Degradation by Fbw7: INVOLVEMENT OF CYCLIN B-CYCLIN-DEPENDENT KINASE 1-MEDIATED PHOSPHORYLATION OF THR176 IN GATA-BINDING PROTEIN 2, *J Biol Chem*, 290(16), 10368-81, 2015. [4.86]
3. Kasuya A, Ohta I, Tokura Y: Structural and immunological effects of skin cryoablation in a mouse model, *PLOS ONE*, 10 (3): e0123906, 2015. [3.53]

インパクトファクターの小計 [13.68]

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

1. Kobayashi Y, Nozu R, Horiguchi R, Nakamura M: Histological observation of doublesex-mab 3-related transcription factor 1 (DMRT1) localization in the adult testis of three-spot wrasse, *Int Aquat Res*, 6 (68), 2014. [0.00]
2. Makita R, Yamashita M, Yamaoka M, Fujie M, Nakamura S, Oshikawa T, Yamashita J, Yamada M, Asai K, Suyama T, Kondo M, Hasegawa H, Okita Y, Hirakawa K, Toda M, Ohnishi K, Sugimura H: Novel Multiple Type Molecular Targeted Antitumor Agents: Preparation and Preclinical Evaluation of Low-Molecular-Weight Phospho Sugar Derivatives, *PHOSPHORUS SULFUR*, 190, 733-740, 2015. [0.56]

インパクトファクターの小計 [ 0.56]

#### 4 特許等の出願状況

	平成 26 年度
特許取得数（出願中含む）	1 件

1. 特許番号：特願 2014-179660

出願日：平成 26 年 9 月 3 日

名称：含水状態の生物試料の電子顕微鏡用保護剤、電子顕微鏡観察用キット、電子顕微鏡による観察、診察、評価の方法並びに試料台（未公開特許）

発明者：針山孝彦、高久康春、鈴木浩司、平川聡史、河崎秀陽、下村政嗣、石井大祐、太田勲、村中祥悟

## 5 医学研究費取得状況

(万円未満四捨五入)

	平成 26 年度	
(1) 文部科学省科学研究費	6 件	(405 万円)
(2) 厚生労働省科学研究費	0 件	(0 万円)
(3) 他政府機関による研究助成	0 件	(0 万円)
(4) 財団助成金	0 件	(0 万円)
(5) 受託研究または共同研究	0 件	(0 万円)
(6) 奨学寄附金その他 (民間より)	0 件	(0 万円)

### (1) 文部科学省科学研究費

#### 1. 太田 勲 (代表者) 基盤研究 (C)

「高真空下における生物試料の生命維持機能の解明と宇宙環境への応用」

200 万円 (新規)

#### 2. 堀口 涼 (代表者) 基盤研究 (C)

「性転換魚の生殖原細胞における雌雄調節機構の解明」

160 万円 (新規)

#### 3. 足立直樹 (分担者) 基盤研究 (C)

「性転換魚の生殖原細胞における雌雄調節機構の解明」

20 万円 (新規)

代表者：堀口 涼 浜松医科大学実験実習機器センター 技術職員

#### 4. 藤江三千男 (分担者) 基盤研究 (C)

「NAFLD/NASHを背景とする肝細胞癌多段階発癌と分子標的薬介入による効果」

10 万円 (継続)

代表者：竹原康雄 浜松医科大学附属病院放射線部 教授

#### 5. 藤江三千男 (分担者) 基盤研究 (C)

「ペプチドによる胃癌標的治療薬に関する研究」

10 万円 (継続)

代表者：中村悟己 浜松医科大学医学部腫瘍病理学 特任研究員

#### 6. 柴田 清 (分担者) 基盤研究 (C)

「ペプチドによる胃癌標的治療薬に関する研究」

5 万円 (継続)

代表者：中村悟己 浜松医科大学医学部腫瘍病理学 特任研究員

## 7 学会活動

	国際学会	国内学会
(1) 特別講演・招待講演回数	0 件	0 件
(2) シンポジウム発表数	0 件	0 件
(3) 学会座長回数	0 件	0 件
(4) 学会開催回数	0 件	0 件

(5) 学会役員等回数	0 件	1 件
(6) 一般演題発表数	1 件	

(1) 国際学会等開催・参加

5) 一般発表

ポスター発表

1. Chiharu Uchida, Masatoshi Kitagawa: Possible contribution of pRB–NuMA interaction in mitotic progression, Gordon Research Conference “Genomic Instability”, Jul , 2014, Hong Kong(China).

(3) 役職についている国際・国内学会名とその役割

1. 太田 勲 医学生物学電子顕微鏡技術学会 評議員

## 8 学術雑誌の編集への貢献

	国内	外国
学術雑誌編集数（レフリー数は除く）	0 件	0 件

(3) 国内外の英文雑誌のレフリー

1. 堀口 涼 Biology of Reproduction (USA) 3 回

## 9 共同研究の実施状況

	平成 26 年度
(1) 国際共同研究	0 件
(2) 国内共同研究	0 件
(3) 学内共同研究	1 件

(3) 学内共同研究

1. 内田千晴：RB ファミリーを中心とした細胞周期制御因子の分解と疾患発症機序の関連について（分子生物学）

## 10 産学共同研究

	平成 26 年度
産学共同研究	0 件